

九州生産性大学経営講座 講座スケジュール

＜コストダウン実践コース＞

【研修時間】

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
時間	—	12H	12H	12H	12H	12H	12H	12H	3H 30M	87時間 30分

■通学講座（5月・6月・7月・8月・9月・10月・11月）

会場：九州生産性本部 セミナー室 福岡市中央区渡辺通2-1-82 6階

電気ビル共創館3階会議室 福岡市中央区渡辺通2-1-82

5月8日（水）・9日（木）

「日本の製造業を取り巻く環境変化と問題認識」～IOT、現場、人材を中心に～
「コストダウンによる競争力強化」 【1日目】

＜講師＞慶應義塾大学大学院 経営管理研究科 特任教授 河野宏和氏

「コストダウンの基本となる5Sの進め方と定着のポイント」 【2日目】

＜講師＞(株)SPMライズコンサルティング シニアコンサルタント 吉田俊貞氏

会 場：電気ビル共創館3階会議室 福岡市中央区渡辺通2-1-82

1日目	10:00～12:30	1. 収益力・競争力に繋がるコストダウンの捉え方
	12:30～13:30	昼食・休憩
	13:30～17:00	2. コストダウンの実践におけるマネジメント【演習】 3. コスト計算の原則と企業体質の評価
2日目	9:30～12:30	1. 企業体質の強化とムダ・ムラ・ムリの廃除 2. 自社における5Sの定義と社内への周知が成功の鍵
	12:30～13:30	昼食・休憩
	13:30～16:30	3. 5Sの失敗例・成功例 4. ゲームで学ぶ5Sのポイント【演習】 5. 5Sを活用した現場の改善【事例紹介】

6月18日(火)・19日(水)

「検査と予防の二刀流で進める品質改善のポイント」 【1日目】

「個別原価の捉え方とコストダウンへの応用」 【2日目】

<講師>ジン・コンサルティング 代表、生産技術コンサルタント 西村仁氏

会 場：九州生産性本部 セミナー室 福岡市中央区渡辺通2-1-82 6階

1日目	10:00~12:30	1. 品質を設計品質と製造品質に分ける 2. 検査と予防を組み込んだ生産ライン 3. 思い込みを排除し数値とグラフで見る
	12:30~13:30	昼食・休憩
	13:30~17:00	4. 統計は平均と標準偏差で十分 5. QC手法を問題解決に活かす【演習】 6. 品質改善活動の進め方と事例紹介
2日目	9:30~12:30	1. モノづくりでは個別原価をつかむ 2. 製造原価を分解する
	12:30~13:30	昼食・休憩
	13:30~16:30	3. いかにして個別原価を把握するか【演習】 4. 個別原価をコストダウンに活かす

7月18日(木)・19日(金)

「IE・VEの考え方と改善のポイント(1)」

<講師>早稲田大学 名誉教授

グローバル生産・物流コラボレート研究所顧問 吉本一穂氏

会 場：九州生産性本部 セミナー室 福岡市中央区渡辺通2-1-82 6階

1日目	10:00~12:30	1. IEにより現在の作業方法を改善する
	12:30~13:30	昼食・休憩
	13:30~17:00	2. VEにより設計・システムを見直す 3. IE・VEで使われる5つの評価項目
2日目	9:30~12:30	4. 「MDMAIC」による改善の標準化
	12:30~13:30	昼食・休憩
	13:30~16:30	5. モノの流れに着目した分析【演習】

8月8日（木）・9日（金）

「IE・VEの考え方と改善のポイント（2）」 【1日目】
 「コストダウンを実現する現場改善のすすめ方（1）」 【2日目】
 <講師>早稲田大学 名誉教授
 グローバル生産・物流コラボレート研究所顧問 吉本一穂氏

会 場：電気ビル共創館3階会議室 福岡市中央区渡辺通2-1-82

1日目	10:00~12:30	1. 運搬に着目した分析 2. 人・設備の稼働に着目した分析【演習】
	12:30~13:30	昼食・休憩
	13:30~17:00	3. 作業時間に着目した分析【演習】 4. 納期短縮につながる作業手順の検討【演習】 5. 生産管理の様々な技法
2日目	9:30~12:30	1. コストダウンを実現する現場改善のポイント 2. 改善案を比較・検討する上での考え方
	12:30~13:30	昼食・休憩
	13:30~16:30	3. ケースで考える現場改善【演習】 4. 改善の標準化(MDMAIC)の実践【課題】

9月19日（木）・20日（金）

「コストダウンを実現する現場改善のすすめ方（2）」 【1日目】
 <講師>早稲田大学 名誉教授
 グローバル生産・物流コラボレート研究所顧問 吉本一穂氏

「IoT活用の実態とIoT導入のポイント」
 ~改善活動での最適なIoT活用の実践~ 【2日目】

<講師>(株)アムイ 代表取締役 山田浩貢氏

会 場：九州生産性本部 セミナー室 福岡市中央区渡辺通2-1-82 6階

1日目	10:00~12:30	1. MDMAIC実践(課題)へのフィードバック 2. MDMAICの事例から考える現場改善【事例研究】
	12:30~13:30	昼食・休憩
	13:30~17:00	3. 投資回収と改善案実行の留意点 4. IE・VEによる改善のまとめ
2日目	9:30~12:30	1. IoT活用の具体的な事例 2. IoT導入の全体像とプロセス
	12:30~13:30	昼食・休憩
	13:30~16:30	3. 品質向上+品質強化のためのIoT化 4. 生産性・可動率向上のためのIoT化

2024年度（予定）

主催：公益財団法人九州生産性本部

10月24日（木）・25日（金）

「トヨタ生産方式に学ぶコストダウンのすすめ方」

<講師>コンサルティング(株) 代表取締役 松井順一氏

会場：九州生産性本部 セミナー室 福岡市中央区渡辺通2-1-82 6階

1日目	10:00~12:30	1. トヨタ生産方式の2本柱(自動化・ジャストインタイム) 2. 標準作業は改善の出発点
	12:30~13:30	昼食・休憩
	13:30~17:00	3. 1個流しにより変動対応力を高める 4. 標準3票を使った整流化・作業改善【演習】
2日目	9:30~12:30	5. 実需のスピードに合わせた後工程引き取り生産化
	12:30~13:30	昼食・休憩
	13:30~16:30	6. かんばん方式の基本的な考え方 7. かんばん方式の生産管理改善【演習】

11月14日（木）・15日（金）

「設備保全（TPM）の実践的すすめ方」【1日目】

<講師>(株)SPMライズコンサルティング シニアコンサルタント 吉田俊貞氏

「人為ミス未然防止策の具体的な考え方・進め方」【2日目】

<講師>(一社)中部産業連盟 主任コンサルタント 富澤祐子氏

会場：電気ビル共創館3階 福岡市中央区渡辺通2-1-82

1日目	10:00~12:30	1. 設備保全はロス防止、製造現場の体質強化に直結する 2. 設備保全とコストダウン
	12:30~13:30	昼食・休憩
	13:30~17:00	3. チョコ停・チョコトラ撲滅へのステップ 4. 5S活動による設備保全のキーポイント
2日目	9:30~12:30	1. 人為ミスとは 2. 発生メカニズムと事例解説
	12:30~13:30	昼食・休憩
	13:30~16:30	3. 人為ミスの攻略法 4. 専用フォーマットを活用した人為ミス対策の進め方 5. 人為ミス対策書の作成【演習】

九州生産性大学経営講座 講座スケジュール

＜全コース合同＞

■ 4月開講課程 4月24日（水）～ 5月31日（金）

☆オンライン（収録）配信

4月24日（水） ～ 5月31日（金）	配信①	開講式・オリエンテーション
	配信②	講演 「グローバル金融経済の見通し」 河野龍太郎氏
	配信③	講演 「ウィニングカルチャーとエンゲージメント」 中竹竜二氏

※配信には、vimeo(ビメオ・動画共有サイト)を使用します。

■ 12月修了課程 12月12日（木）

☆会場：福岡国産会議場 福岡市博多区石城町2番1号

1日	13:30～13:40	オリエンテーション
	13:40～14:40	講演 「イノベーションを生み出す思考法」 ～創造のプロセスをマーケティング思考の 観点から～ 高岡浩三氏
	15:00～16:00	講演 「職場のトリセツ」 ～心理的安全性を確保する対話術～ 黒川伊保子氏
	16:10～17:00	修了式（修了証書授与および優秀レポートの表彰）

※修了課程の全コース合同開催が難しくなった場合は、開催方法を変更する可能性があります。